

世 界 史

注 意

1. 問題は全部で11ページである。
2. 解答用紙は(その1)(その2)がある。(その1)はマーク・シートになっている。
3. 解答用紙に氏名・受験番号を忘れずに記入すること(ただし、マーク・シートにはあらかじめ受験番号がプリントされている)。
4. 解答はすべて解答用紙に記入すること。
5. 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけない。
6. 解答用紙は必ず提出のこと。この問題冊子は提出する必要はない。

マーク・シート記入上の注意

1. **HB**の黒鉛筆またはシャープペンシルを用いて記入すること。
2. 解答用紙にあらかじめプリントされた受験番号を確認すること。
3. 解答する記号・番号の○を塗りつぶしなさい。○で囲んだり×をつけたりしてはいけない。

解答記入例(解答が1のとき)

1	●	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

4. 一度記入したマークを消す場合は、消しゴムでよく消すこと。×をつけても消したことになる。
5. 解答用紙をよごしたり折り曲げたりしないこと。

〔 I 〕 以下の文章を読んで、下記の設問に答えなさい。(解答用紙その 1 を使用)

キリスト教は 1 世紀にパレスチナで成立した宗教である。パレスチナには前 1500 年ころからヘブライ人が定住した。その一部はエジプトに移住するが、圧政に苦しみ、前 13 世紀に に率いられてパレスチナに戻る。前 1000 年ころ、ヘブライ人は王国を建設し、 王とその子ソロモン王の時代に栄えたが、やがて王国は南北に分裂し、前 8 ～ 6 世紀の間に南北両国とも滅ぼされ、以後はオリエントを制する大国の支配下に置かれ続けた。こうした苦難のなかでヘブライ人は、救世主(メシア)の出現を待望する信仰を育み、 を⁽¹⁾ 確立した。

イエスもパレスチナに生まれ、 の教徒として成長したが、支配層の形式主義を批判したため、反逆者として捕らえられ、処刑されてしまう。しかし弟子たちの間に、イエスは復活し、その死は人間の罪をあがなうための犠牲であったとの信仰が生まれ、イエスこそ救世主であると信じる者たちによってキリスト教が形成されたのである。したがってキリスト教では、イエス自身も読んだ の教典を『旧約聖書』として残し、イエスの教えを伝える文書を『新約聖書』として、両方をまとめて教典としている。⁽²⁾⁽³⁾

使徒たちの伝道活動によって、キリスト教は地中海域に広がった。ローマ帝国⁽⁴⁾の皇帝崇拝を拒んだキリスト教徒は、国家から激しい迫害を受けるが、帝国全体⁽⁵⁾に拡大を続け、ついに 313 年、 はキリスト教を公認した。しかし教えが広域に拡大すると、教義をめぐる考え方に相違が生じてくるのは不可避であった。そこで 4 ～ 5 世紀にかけて公会議が⁽⁶⁾開催され、正統教義が⁽⁷⁾確立されていった。一般信徒を監督する司教・司祭などの身分が成立し、教会の組織化も進んだ。とくにローマ教会がその首位性を主張していたが、西ローマ帝国が滅亡すると、ビザンツ皇帝と結びつくコンスタンティノープル教会が優勢になった。

一方 3 世紀後半のエジプトにおいて、キリストの言葉への服従を追求し、砂漠の庵で苦行に励む行者が現われてきたことも見逃せない。こうした禁欲的な修行の場が修道院に結実する。修道院運動は 6 世紀には西方にも⁽⁸⁾流入し、ゲルマン民族の⁽⁹⁾教化に貢献した。布教の進んだフランク王国では国王カールが、アルクイン⁽¹⁰⁾

を招聘して宮廷学校を任せ、修道院や司教座に学校の創設を勧告する。こうして各地の修道院を中心にカロリング・ルネサンスが開花することになる。

いわゆる「カールの戴冠」以後、ローマ教会はビザンツ皇帝への従属から独立し、11世紀にキリスト教世界は、ローマ・カトリック教会とギリシア正教会に分裂した。さらに16世紀には、教皇を首長としてまとまっていた西ヨーロッパの教会も、大きく二分されることになる。その分裂をもたらしたのが宗教改革である。教皇と袂を分つかたちで、ルター派、カルヴァン派、英国国教会の三大プロテスタント教会が誕生した。

問 1 ア イ に入る人物の彫像を制作した彫刻家を選択肢 1～4 から一つ選んで記号をマークしなさい。 1

- | | |
|------------|------------|
| 1. ジョット | 2. ボッティチェリ |
| 3. ミケランジェロ | 4. ラファエロ |

問 2 下線部(1)に関連して。ドイツに生まれ、イギリスに渡って、「救世主」を扱った音楽作品を残したバロック期の作曲家を選択肢 1～4 から一つ選んで記号をマークしなさい。 2

- | | |
|------------|---------|
| 1. シューベルト | 2. バッハ |
| 3. ベートーヴェン | 4. ヘンデル |

問 3 ウ に入る宗教を選択肢 1～4 から一つ選んで記号をマークしなさい。 3

- | | |
|----------|------------|
| 1. イスラム教 | 2. ゴロアスター教 |
| 3. ミトラ教 | 4. ユダヤ教 |

問 4 下線部(2)に関連して。イエスが処刑の前夜に直弟子たちととった食事の場面を描いた壁画をミラノの修道院に描いた人物を選択肢 1～4 から一つ選んで記号をマークしなさい。 4

- | | |
|-----------|-----------------|
| 1. エル・グレコ | 2. ファン・アイク兄弟 |
| 3. ベラスケス | 4. レオナルド・ダ・ヴィンチ |

問 5 下線部(3)に関連して、『旧約聖書』の「創世記」に書かれているエピソードに題材を得たミルトンの作品を選択肢 1～4 から一つ選んで記号をマークしなさい。 5

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 『失樂園』 | 2. 『神曲』 |
| 3. 『天路歷程』 | 4. 『ユートピア』 |

問 6 下線部(4)に関連して、使徒の名前を冠した、ヴァチカンに隣接する大聖堂の設計に携わった人物を選択肢 1～4 から一つ選んで記号をマークしなさい。 6

- | | |
|----------|-----------|
| 1. デューラー | 2. ドナテルロ |
| 3. ブラマンテ | 4. ブルネレスキ |

問 7 下線部(5)に関連して、303 年の大迫害を行なった皇帝を選択肢 1～4 から一つ選んで記号をマークしなさい。 7

- | | |
|---------|---------------|
| 1. カラカラ | 2. ディオクレティアヌス |
| 3. ネルウァ | 4. ネロ |

問 8 エ に入る皇帝が 330 年に首都に定めた都市と最も関連の深い地名を選択肢 1～4 から一つ選んで記号をマークしなさい。 8

- | | |
|------------|------------|
| 1. アンティオキア | 2. ビザンティウム |
| 3. ミラノ | 4. ラヴェンナ |

問 9 下線部(6)に関連して、のちに三位一体説として確立されることになる教義が正統とされた 325 年の公会議の開催地を選択肢 1～4 から一つ選んで記号をマークしなさい。 9

- | | | | |
|----------|----------|----------|---------|
| 1. エフェソス | 2. エルサレム | 3. カルケドン | 4. ニケーア |
|----------|----------|----------|---------|

問10 下線部(7)に関連して。正統教義の確立に貢献した、のちに教父と呼ばれることになる作家のうち、『教会史』や『年代記』を著し、キリスト教最初の教会史家とされる人物を選択肢1～4から一つ選んで記号をマークしなさい。

10

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. アウグスティヌス | 2. アンセルムス |
| 3. エウセビオス | 4. トマス・アキナス |

問11 下線部(8)に関連して。修道院制を西方に導入した人物が修道院を創設し、カトリック伝道運動の中心となった場所を選択肢1～4から一つ選んで記号をマークしなさい。 11

- | | |
|---------|------------|
| 1. カノッサ | 2. クリュニー |
| 3. シトー | 4. モンテ・カシノ |

問12 下線部(9)に関連して。クローヴィスが正統派に改宗する以前にゲルマン人に広まっていた派を選択肢1～4から一つ選んで記号をマークしなさい。

12

- | | |
|------------|------------|
| 1. アタナシウス派 | 2. アリウス派 |
| 3. 単性論派 | 4. ネストリウス派 |

問13 下線部(10)に関連して。アルクインが招かれ、カロリング・ルネサンスの中心地となった都市を選択肢1～4から一つ選んで記号をマークしなさい。

13

- | | |
|---------|-------------|
| 1. アーヘン | 2. アレクサンドリア |
| 3. トゥール | 4. ヨーク |

問14 下線部(11)に関連して。他の三つと建築様式を異にする司教座聖堂(大聖堂)を選択肢1～4から一つ選んで記号をマークしなさい。 14

- | | |
|-----------------|-------------|
| 1. アミアン大聖堂 | 2. シャルトル大聖堂 |
| 3. パリ・ノートルダム大聖堂 | 4. ピサ大聖堂 |

問15 下線部(12)に関連して。宮廷学校や修道院で学ばれたのは、12世紀に誕生する大学でも講じられることになる自由7科であった。この7科に含まれないものを選択肢1～4から一つ選んで記号をマークしなさい。 **15**

1. 音楽 2. 幾何学 3. 神学 4. 天文学

問16 下線部(13)に関連して。ギリシア正教会の教会建築の典型を選択肢1～4から一つ選んで記号をマークしなさい。 **16**

1. ケルン大聖堂 2. サンタ・マリア大聖堂
3. システィナ礼拝堂 4. ハギア・ソフィア聖堂

問17 下線部(14)に関連して。「宗教改革」の表題をもつ交響曲第5番を作曲した19世紀ドイツの音楽家を選択肢1～4から一つ選んで記号をマークしなさい。 **17**

1. ショパン 2. ハイドン
3. メンデルスゾーン 4. モーツァルト

問18 下線部(15)に関連して。ルターの著作を選択肢1～4から一つ選んで記号をマークしなさい。 **18**

1. 『キリスト教綱要』 2. 『キリスト者の自由』
3. 『愚神礼賛』 4. 『神学大全』

問19 下線部(16)に関連して。カルヴァンと最も関係のうすい用語を選択肢1～4から一つ選んで記号をマークしなさい。 **19**

1. イエズス会 2. 長老制度 3. ピューリタン 4. 予定説

問20 下線部(17)に関連して。ヘンリ8世が行なっていないことを選択肢1～4から一つ選んで記号をマークしなさい。 **20**

1. 国王至上法(首長法)の発布 2. 司教(主教)制の廃止
3. 修道院の解散 4. ルター主義反駁書の執筆

〔Ⅱ〕 以下の文章は、中国の対外関係や社会に関する条約などの文章を日本語に直したものである(作問の関係から原文そのままではなく、加えたり略した部分もある)。文章を読んで、設問に答えなさい。(解答用紙その1を使用)

- (1) (中国と日本とのあいだで取りかわされた文書)「第一条 今後、大清国と大日本国は厚誼を一層厚くし、天壤の隔たりをなくしていくこと。(中略)第七条 両国はすでに通商していることから、沿岸の各港のうちいくつかを指定し、商民が往来して貿易することを認めること。第八条 両国指定の各港には互いに(7)をもつ理事官を置き、自国の商民の取り締まりを行うこと。」
- (2) (中国とイギリスとのあいだの条約文)「今後、大皇帝は次のことをお許しになった。イギリスの人民が一族郎党を連れて、沿海の広州、(8)、厦門、寧波、上海などの5港に寄留し、妨げられることなく貿易通商を行うこと。(中略)ここに大皇帝は、香港一島をイギリス君主に与え、以後も君主の位を継承した者が永きにわたってここを主管し、任意に制度や法をつくり、治めていくことをお許しになった。」
- (3) (恭親王などの皇帝への文書)「総理各国事務衙門を設けて、各国事務に責任を持たせることにする。これまでは、各省の長官から中央に報告され、(9)がそれをとりまとめて処理してきた。(中略)ここに、新たな役所を設け、公務を行い、外国側と接見する場としたい。」
- (4) (林則徐などの皇帝への文書)「アヘンが外国から輸入され、密かに内地で銀塊と交換されるのは、とくに大問題につながります。(中略)アヘンは、ケシの乳液をしみこませた土を銀に交換するわけですから、まさに財政を損ない、人命を害するものと言えます。」
- (5) (中国と日本とのあいだの条約文)「中国は朝鮮を完全無欠の独立自主国であると認め、およそ朝鮮の独立自主体制を毀損するようなあらゆるもの、たとえば朝鮮が中国に認めている貢献、典礼などは、今後すべてこれを廃止することとする。」

(6) (中国とイギリスのあいだの条約文)「大清皇帝と大英君主は、相互に永久に
あい睦みあい(中略)、大官を相互に派遣し、両国の首都に駐在させる。イギリ
スの大臣は、首都に滞在でき、本国とも往来できる。イギリスの大臣は、大清
皇帝と謁見するとき、国体の礼と抵触するようなことがあれば、それは行わな
くてよい。(中略)満州から華南にいたるあらたな開港場を開き、また、キリス
ト教の布教もこれを許す。」

(7) (曾国藩の文章)「逆賊洪秀全たちが乱を起こしてから5年たった。(中略)義
戦を呼号して、わが征討の戦いを助けんとする勇氣ある男子あらば、私の腹心
の部下として軍に迎え、軍糧を支給する。」

問21~26 (1)~(6)の文章をふるい順から並び替え、その番号をマークしなさい。

21 → 22 → (7) → 23 → 24 → 25 → 26

問27 空欄(7)に入る用語としてもっとも適切なものを選び、マークしなさい。
27

1. 関税自主権
2. 領事裁判権
3. 徴税権
4. 警察権
5. 立法権

問28 空欄(8)に入る地名としてもっとも適切なものを選び、マークしなさい。
28

1. 天津
2. 北京
3. 武漢
4. 福州
5. 鎮江

問29 空欄(9)に入る用語としてもっとも適切なものを選び、マークしなさい。
29

1. 総督
2. 巡撫
3. 軍機処
4. 兵部
5. 戸部

問30 文章(1)の下線部に関して、すでに通商している場所としてもっとも適切なものを選び、マークしなさい。
30

1. 函館
2. 横浜
3. 香港
4. 長崎
5. 基隆

問31 文章(2)の下線部に関して、この皇帝としてもっとも適切なものをマークしなさい。 31

1. 宣統帝 2. 道光帝 3. 光緒帝 4. 乾隆帝 5. 雍正帝

問32 文章(3)の下線部に関して、新設の役所のおかれたところとして最も適切なものを選び、マークしなさい。 32

1. 香港 2. 上海 3. 北京 4. 南京 5. 広州

問33 文章(4)の下線部に関して、中国国内で流通した外国銀の流入と関係の深い都市としてもっとも適切なものを選び、マークしなさい。 33

1. マラッカ 2. アユタヤ 3. マニラ
4. アンボイナ 5. ゴア

問34 文章(5)の下線部に関して、この条約が締結されたところとして、もっとも適切なものを選び、マークしなさい。 34

1. 天津 2. 長崎 3. 北京 4. 下関 5. 南京

問35 文章(6)の下線部に関して、満州の開港場としてもっとも適切なものを選び、マークしなさい。 35

1. 營口(牛莊) 2. 山海関 3. 天津
4. 鎮江 5. 芝罘

〔Ⅲ〕 以下の文章を読んで、下記の設問に答えなさい。(解答用紙その2使用)

現在のベルギーとオランダに相当するネーデルラント、特に南部の (ア) 地方は、中世末期以来西欧最大の毛織物業と商業の中心地として栄え、16世紀には (イ) が、アルプス以北最大の国際的貿易港として繁栄した。当時この地域はスペインの支配下にあったが、その国王フェリペ2世が課税を強め、また新教諸派を弾圧したため政情が不安となり、ほどなく勃発した暴動はやがて本格的反乱に発展する。長期に及ぶこの戦争の結果ネーデルラントは分裂し、北部7州だけがプロテスタントのオランダ共和国(ネーデルラント連邦共和国)として独立を達成し、南部諸州はスペインの支配下にとどまることになった。17世紀の南ネーデルラント(スペイン領ネーデルラント)は美術、音楽、印刷出版の分野において西欧文化の発展に大きく貢献したものの、商業や国際貿易の中心地は北部のオランダに移った。

正式な独立達成以前の16世紀末からオランダは積極的な海外進出を企て、バルト海貿易と東方貿易によって巨大な富を築く。文化の充実も目覚しく、特に美術においては、成長した市民層の好みに適った風景画・風俗画・静物画⁽³⁾など、日常の写実を基盤とする新興世俗分野の絵画が著しい興隆を遂げた。「観察の精神」は自然科学の分野でも発揮され、顕微鏡や振り子時計の発明、微生物や土星の輪の発見など、重要な発見・発明が相次いだ。

クロムウェル指導下の共和政政府が発した (ウ) が発端となって生じた⁽⁴⁾3次に及ぶイギリス・オランダ戦争の結果、オランダはイギリスに制海権を奪われ新大陸植民地の多くを失う。そしてルイ14世の侵入や干渉によって引き起こされた一連の戦争の舞台、もしくはその終結条約の締結地となったのち、西洋史の表舞台から姿を消すことになる。一方の南ネーデルラントは1713年の (エ) 条約の一環として、スペインからオーストリアに支配権が移譲されたが、この地域においても18世紀の発展や国際的貢献は目覚ましいものとは言えなかった。

フランス革命中にオーストリア・プロイセンの連合軍を破ったフランス軍は南ネーデルラントを占領し、1795年にその合併を宣言する。しかし1814～15年の

(オ) 会議で、オランダ立憲王国(ネーデルラント連合王国)の発足と、南ネーデルラントのオランダへの併合が定められた。オランダ立憲王国の成立後、宗教、民族、言語、産業の異なる南北両地域の反目、特に南部の北部に対する反発が高まり、フランスにおける七月革命の勃発を直接の契機として南部が反乱を起こす。南部は1830年10月に独立を宣言、翌年ドイツのザクセン・コーブルク家から⁽⁵⁾国王を迎えてベルギー王国が発足した。永世中立国宣言を条件としてオランダがベルギーの独立を承認したのは1839年である。

19世紀に入った時点ですでに産業革命に突入していたベルギーは、独立達成後も工業の発展が順調で、最先進国のイギリスの水準に迫る勢いを見せた。植民地獲得競争にも加わったが、中南米、中国、エチオピアの領土獲得に相次いで失敗する。国王 (カ) は列強の進出が最も遅れていたアフリカ中央部に着目してコンゴ国際協会を設立、アフリカ分割の協定を目指した1884~85年の (キ) 会議において、私的植民地コンゴ自由国の建設を列強に認めさせた。

ドイツと国境を接するベルギーとオランダは、2度の世界大戦において、中立の立場に立ったものの⁽⁶⁾ともにドイツによる侵略や占領という苦難を体験する。第二次大戦の際、両国は本国の占領後ロンドンに亡命政府を置いて連合国側に参加し、ともに戦後の国際連合の発足に際して原加盟国となった。EEC(ヨーロッパ経済共同体)からEU(ヨーロッパ連合)へと続く西欧統合の動きにおいても両国は貢献し続けており、EUの本部は (ク)⁽⁷⁾に置かれている。

問1 空欄 (ア) ~ (ク) にあてはまる語句を記入しなさい。

問2 下線部(1)に関連して、オランダの独立をスペインが正式に承認したのはいつか。年号を記入しなさい。

問3 下線部(2)に関連して、スペイン領ネーデルラントの宮廷画家として外交にも従事し、国際的に活動した、西欧絵画におけるバロック様式の代表的画家の名を記しなさい。

問 4 下線部(3)に関連して。こうした風潮の中にあつて聖書に取材した宗教画に盛んに取り組む一方、数々の自画像や「夜警」など市民団体の肖像を残した17世紀オランダの代表的画家の名を記しなさい。

問 5 下線部(4)に関連して。クロムウェルが1653年に就任した国政と軍隊の最高官職の名称を記しなさい。

問 6 下線部(5)に関連して。この年、ヨーロッパのある国がその独立を列強から承認されている。それに該当する国を選択肢1～4から一つ選んで記号を記入しなさい。

- | | |
|-----------|---------|
| 1. スイス | 2. ギリシア |
| 3. アイルランド | 4. イタリア |

問 7 下線部(6)に関連して。今日のベルギーに属す地域はこれ以前にも何度か大規模な戦闘の舞台となつてきた。これに該当する戦いを選択肢1～4から一つ選んで記号を記入しなさい。

- | | |
|--------------|----------------|
| 1. ワーテルローの戦い | 2. タンネンベルクの戦い |
| 3. クレシーの戦い | 4. ヘイスティングズの戦い |

問 8 下線部(7)に関連して。現在ベルギーもしくはオランダに本部が置かれている国際機関を選択肢1～4から一つ選んで記号を記入しなさい。

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. ILO(国際労働機関) | 2. IMF(国際通貨基金) |
| 3. WHO(世界保健機関) | 4. 国際司法裁判所 |

